

# 平成 28 年度 事業報告書

平成 28 年度事業計画に基づき、「技術力の向上と新しい技術の取得」「経営基盤の充実」「業界の将来に向けて」の実現に向け、各実施方針に基づき、年間を通じた活動を行った。

本協会は、今年度、設立 40 周年を迎えることから「創立 40 周年記念事業実行委員会」を新たに設置し、記念式典、記念事業の実施に向けた活動を行った。

平成 28 年 10 月に発生した中部地震を受け、県との災害協定に基づき全会員挙げて復興へ協力した。このような中で、郷土づくりシンポジウムは中止としたが、業界の認識・イメージアップと就業意欲の喚起等を目的に協会ホームページを改善し、特に若者向けの情報発信に機能の充実を図った。

また、昨年度からの「正規雇用 1 万人チャレンジ推進会議」、鳥取港 B C P 連絡協議会、県版国土強靱化地域計画策定検討委員会に加え、本年度、新たに「鳥取県中・西部地域 i-Construction 推進協議会」、「鳥取県建設分野担い手確保・育成等連携協議会」のメンバーとなる等、国・県等から建設関連協会の代表として建設コンサルタント業の認知が進めた。

国交省において、平成 28 年度から、I C T 等の積極活用による公共工事の生産性向上に取り組まれているなか、測量設計分野においても C I M 等についての研修に積極的に取り組み、会員技術者の理解を深めることに努めた。その他各種研修会を開催する等技術力の向上と県、国との意見交換を実施する等経営基盤の充実、公共の福祉の増進に向けた次の事業を行った。

## I. 技術力の向上

### 1 平成 28 年度シンポジウム（10 月 25 日 中止）

○主 催：国立大学法人鳥取大学、(一社)鳥取県測量設計業協会

共 催：一般社団法人国立大学協会

後 援：国土交通省鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所  
鳥取県、公立鳥取環境大学、鳥取大学振興協力会

○概要

- ・ 2 部構成とし、1 部は高校生、若者に向けて業界の魅力を発信。2 部は、パネルディスカッション。
- ・ 国交省中国地整が業界の重要性・将来性・魅力を P R。
- ・ 災害視察報告（石田副委員長）、基調講演（鳥取大学 栢見教授）。
- ・ ホール（ホワイエ）で、UAV、3 D 機器等の展示、鳥取大学のワークショップ（災害避難パズルゲーム）など、高校生、若者の興味を引く催しを開催。
- ・ 参加総数 350～400 名想定。

○県補助金については、「支払済経費について」補助金を受領。

## 2 技術講習会、研究会等の開催

C I M関連研修、優良業務発表会及び茨城県の災害現地視察及び中国各県協会・県と連携して研修会等を開催し、技術力の向上・啓発に努めた。

また、全測連等主催の講習会案内、技術関係図書の斡旋・紹介、技術情報等の提供を行った。

### (1) 第1回鳥取県優良業務発表会

平成27年度、協会でも要望していた優良業務表彰制度が鳥取県により創設され、9月4日に第1回目の表彰が行われた。(11業務 7者表彰)

これを受け、表彰業務やその取組を広く会員や発注者等に知っていただき、業界全体の技術力等能力の向上のため開催した。開催に当たっては、中国地質調査業協会鳥取県支部、(一社)日本補償コンサルタント協会中国支部鳥取県部会と共催し、建設コンサルタント業界全体での情報発信を行った。

日 時 平成28年4月22日(金) 13時30分～6時30分

場 所 倉吉未来中心 小ホール

発表者及び発表業務

- ① 西谷技術コンサルタント(株) 長谷 晃  
県道鳥取鹿野倉吉線(高住良田工区)「測量及び道路詳細設計業務委託」
- ② アサヒコンサルタント(株) 植木 高志  
県道津山智頭八東線道路改良工事(芦津工区)  
「測量及び道路詳細設計業務(その2)」(交付金)
- ③ (株)エース・プラン 山岡 隆  
県道米子停車場線(明治町～加茂町工区)安心な道整備工事  
「測量および歩道詳細設計業務委託」(交付金)
- ④ シンワ技研コンサルタント(株) 倉 繁 仁  
名和海岸海岸保全事業「深浅測量業務委託」
- ⑤ 鵬技術コンサルタント(株) 吉田 靖 孝  
国道179号外道路ストック点検  
「測量業務委託(その1)」(交付金)(経済対策)
- ⑥ (株)ジーアイシー・(株)大地企画JV (株)ジーアイシー 荒尾 敦史  
宮ノ谷川通常砂防事業「詳細設計業務委託」
- ⑦ (株)ウエスコ鳥取支社 桑垣 智志  
米子空港防音堤効果検証業務委託

参加者 265名

(2) CIM現地（福井高架橋）研修会

CIMに関し、橋梁メーカーの協力を得て現地での研修会を行った。

日 時 平成28年6月6日  
場 所 鳥取市 福井地内  
講 師 瀧上工業(株)  
参加者 15名  
内 容 橋梁の基礎と工事におけるCIMの活用

(3) 河川堤防診断、UAV測量等に係る説明会

ドローンによる河川堤防診断等について、県河川課、協会員2社の協力を得て説明会を開催した。

日 時 平成28年7月14日  
場 所 倉吉市 鳥取県中部総合事務所  
参加者 111名  
内 容 ・ 河川堤防診断事業の取り組みについて  
講師：鳥取県河川課 課長補佐 竹宮 俊介氏  
・ UAV測量の実施結果について  
講師：アイコンヤマト(株)測量課 主任 谷尾 善治  
・ 河川堤防評価調書作成マニュアルについて  
講師：鳥取県河川課 係長 佐々木 繁氏  
(株)ウエスコ 設計課 課長 高田 亨

受講者アンケート結果 今後の業務に活かせる 76.4%

(4) 砂防関係事業にかかる技術指針等の改訂にかかる説明会

日 時 平成28年7月25日  
場 所 倉吉市 倉吉体育文化会館  
参加者 81名  
内 容 ・ 「砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編) 解説」及び「土石流・流木対策技術指針 解説」の改訂について  
説明； 治山砂防課砂防担当 係長 大坪 亮太氏  
土木技師 大西 教文氏  
土木技師 田代 誠士氏  
・ 急傾斜地崩壊対策事業の施設設計にかかる設計高さ設定(上端設定)について  
説明； 治山砂防課砂防担当 係長 大坪 亮太氏  
・ 急傾斜地崩壊危険区域編入調書作成業務特記仕様書の改訂について

説明；治山砂防課企画調査担当 係 長 岡田 明枝氏  
係 長 横河 伸樹氏

受講者アンケート結果 今後の業務に活かせる 89.2%

(5) R C C M・技術士第一次試験準備研修会

日 時 平成28年8月3日  
技術士一次研修 10時～12時  
R C C M研修 13時10分～16時  
場 所 倉吉市 倉吉未来中心  
講 師 (公社)日本技術士会  
鳥居 直也氏  
参加者 技術士一次研修 27名  
R C C M研修 48名  
受講者アンケート結果 分り易い 技術士 96.3%  
R C C M 100%

(6) 平成28年度災害復旧実務研修会

日 時 平成28年8月31日  
場 所 倉吉市 伯耆しあわせの郷  
講 師 鳥取県県土整備部技術企画課  
土木防災担当係長 谷田 敏晃氏  
土木防災担当係長 菊留 傑氏  
参加者 47名  
内 容 ・ 災害復旧事業の実務について  
災害復旧事業の基本的事項や平成28年度の制度変更点  
設計の留意点  
事例紹介  
受講者アンケート結果 今後の業務に活かせる 100%

(7) 鋼製橋梁製作工場研修会

C I Mに対する理解をさらに深めるため、6月に開催した「橋梁の基礎と工事におけるC I Mの活用」についての現地研修の2回目として、瀧上工業(株)の協力を得て研修を実施した。

開催日 平成28年10月13日  
場 所 愛知県半田市 瀧上工業(株)本社工場  
参加者 14名

(8) 「建設コンサルタント業におけるC I M」等研修会

各地で開催されている研修会はI C T土工が中心であるが、我々建設コンサルタント業に特化したC I M及び国、県等の取組みについて学んだ。

- 日 時 平成29年3月15日
- 場 所 倉吉市 伯耆しあわせの郷
- 内 容
- ・「全測連におけるC I Mへの取組」  
講師：鳥取県測量設計業協会 会長 大野木 昭 夫
  - ・「i-Construction の概要」  
講師：国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所  
副所長 赤 星 剛 氏
  - ・「i-Construction の県の取組」  
講師：鳥取県県土整備部 技術企画課  
課長補佐 藤 井 優 氏
  - ・「C I Mの動向と今後の展開」  
講師：JACIC 研究開発部 次長 小 路 泰 広 氏
  - ・「写真測量【写真測量・点群処理ソフト等の解説】」  
講師：福井コンピュータ
  - ・「3次元CAD【3次元設計ソフト等の解説】」  
講師：川田テクノシステム
- 参加者 22社 61名
- 受講者アンケート結果 今後の業務に活かせる 93.5%

(9) 全測連中国地区協議会第4回技術発表会

土木コンサル関係業務の技術力等の向上を図ることを目的に開催されている技術発表会が、岡山県で開催された。

- 開 催 日 平成28年10月6日
- 場 所 岡山市 ピュアリティ まきび
- 鳥取参加者 15名
- 鳥取発表者 アイコンヤマト(株) 技術企画部 植 田 拓 也
- 内 容
- ・特別講演  
「自然災害と計測」  
岡山大学大学院環境生命科学研究科 名誉教授 西 垣 誠 氏
  - ・事例発表①【島根県測協】  
「松江島根線上講武工区法面修繕工事測量設計業務」

(株)日本海技術コンサルタント 常務取締役 大坂 理氏

・事例発表②【鳥取県測協】

「無人航空機による河川測量業務」

アイコンヤマト(株) 技術企画部 植田 拓也

・事例発表③【山口県測協】

「山口北部地域道路網検討業務」

復建調査設計(株) 総合計画部上席主任エンジニア 竹葉 克浩氏

・事例発表④【広島県測協】

「備北丘陵公園施設設計外業務」

(株)荒谷建設コンサルタント 地域デザイン部次長 矢野 順也氏

・事例発表⑤【岡山県測協】

「平成27年度高梁川水辺現地調査(鳥類)業務」

(株)エイト日本技術開発 都市・環境グループGM 進藤 俊則氏

(10) i-Construction セミナー

(一社)日本建設機械施工協会中国支部、全測連中国地区協議会主催、JACIC等共催、中国地方整備局、鳥取県等後援により、CIM、ICT土工等についてのセミナーを開催された。

開催日 平成28年11月29日

場 所 米子市 米子コンベンションセンター

鳥取参加者 68名

内 容

・基調講演 「CIMと建設生産システムのダイナミックス」

(一財)日本建設情報総合センター 理事 坪香 伸氏

・講 演 「情報化施工からi-Construction (ICT土工へ)」

(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所

研究第3部次長 藤島 崇氏

・講 演 「建設業の担い手確保とi-Constructionの可能性」

松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 教授 大屋 誠氏

(11) i-Construction/3次元CAD研修会

全測連技術委員会・i-Construction推進部会主催、全測連中国地区協議会共催により、3次元地形データ生成手順の習得及び3次元CADソフトの操作体験を通じたICTスキンの向上を目指した研修会が開催された。

開催日 平成29年1月31日

場 所 広島市 パシフィックホテル

鳥取参加者 5名

## 内 容

- ・ i-Construction&CIM の背景と関係基準等の解説

福井コンピュータ(株)

- ・ 実習① UAV/デジタルカメラ撮影等の写真画像の標定~点群データ生成までのソフト機能を体験・習得

(株)イメージワン

- ・ 実習② 写真画像 (SfM) やレーザ計測により生成された点群データの処理手順・ソフト機能を体験・習得

福井コンピュータ(株)

- ・ 3次元地形測量データの活用場面の解説

福井コンピュータ(株)

### (12) 「鳥取県中・西部地域 i-Construction 推進協議会」へ参加

ICT を活用し建設現場の生産性向上を進める i-Construction の推進に向け、官民が一体となった認識の共有、人材の育成を目的としてこの会が発足し、当協会も参加した。

組 織 ; 倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所、中部県土整備局、米子県土整備局  
中部・西部建設業協会、中部・西部土木施工管理技士会、測量設計業協会

第1回協議会	日時、場所	12月13日	倉吉河川国道事務所
	内 容	協議会設立、活動内容概要説明 i-Construction (全体概要) 3次元測量データによる設計施工計画 UAV 3次元測量の実地研修	
	協会参加者	18名	

第2回協議会	日時、場所	平成29年2月28日	倉吉市防災センター
	内 容	ICT 建機を用いた施工について ICT 施工について 現場研修 (マシンコントロールを用いた施工状況)	
	協会参加者	24名	

### (13) CIM (Photogram-CAD・3次元CAD) 体験講習会 (5月26日 倉吉市)

JACIC 主催のこの講習会に後援し、協会から27名が参加した。

### (14) i-Construction 説明会

この会を国交省中国地方整備局が開催され、鳥取県内では2事務所で開催された。

開 催 日	平成28年6月16日	鳥取河川国道事務所
	平成28年6月17日	倉吉河川国道事務所

- (15) コンクリートメンテナンス協会主催「コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム 2017」後援（平成29年5月11日 広島市）
- (16) R C C M受験対策講習会（広島測協 5月23日）
- (17) 第5回安全・安心な社会基盤の整備に関する講習会（広島測協 6月7日）
- (18) 平成28年度実務処理能力向上研修「災害復旧実務講座(コンサルタント編)」  
(広島測協 6月10日)
- (19) 第4回建設コンサルタント業務技術講習会（広島測協 7月5日）
- (20) 第2回非開削地下探査・非破壊構造物調査技術講習会（広島測協 8月24日）
- (21) 第7回合同技術講演会（山口測協 10月21～22日）
- (22) 平成29年測量士受験対策講習会（島根測協 平成29年3月20～22日）
- (23) 技術士第二次受験対策講習会（広島測協 平成29年4月7日）
- (24) 平成29年度災害復旧事業実務研修会（山口測協 平成29年4月20日）
- (25) 第20回親と子の地学教室（地質協会 7月30日）
- (26) 平成28年度新技術地下流水音探査法技術講習会（地質協会 10月14日）
- (27) 平成28年度鳥取県支部第18回技術講演会（地質協会 11月25日）
- (28) 2016年地理情報標準認定資格(S-GI-Cert)講習・試験（5月～10月 大阪）
- (29) 2016年度推進工法講座講習会（5月13日 大阪）
- (30) 平成28年度災害復旧実務講習会（5月17日～18日 東京都）
- (31) 圧入工法・基礎編講習（5月18日 松江市）
- (32) 平成28年度サテライト講習 道路橋メンテナンス技術講習  
(5月31日～6月3日 大阪)
- (33) 【第3回】地山補強土工法他 防災関連技術講習会（6月21日 広島市）
- (34) 魅力ある水辺空間の再生に関するシンポジウム（6月22日 東京都）
- (35) 鳥取県農地及び農業用施設災害復旧技術向上研修会（6月23日 中部総合事務所）
- (36) 土木設計技術の基礎を学ぶ研修会（擁壁設計 in 岡山）（6月29日～30日 岡山市）
- (37) 基準点測量A課程講習会（測地論コース）広島会場（7月1日～6日 広島市）
- (38) 環境調査課程講習会 Iコース Web講習（7月12日～15日 広島市）
- (39) 「橋梁設計技術者を育てる教室」研修会（IN 広島）  
(7月14日～15日、9月7日～8日 広島市)
- (40) ネットワーク型RTK法による基準点測量技術講習会（7月21日 広島市）
- (41) 測量数学の基礎を学ぶ研修会（7月27日～28日 広島市）
- (42) 橋梁補修設計研修会（8月4日～5日 岡山市）
- (43) 補強土壁工法技術研修会（実務・実践研修）（8月18日～19日 広島市）

- (44) 環境調査課程講習会 II コース (環境関連センサー技術) Web 講習  
(8月23日～26日 広島市)
- (45) 『震災時における建設業者等の役割と課題』研修 (8月24日 湯梨浜町)
- (46) 平成28年度社会・技術動向講演会 (8月25日 大阪市)
- (47) 砂防ダム調査・計画・設計研修会 (実務・実践研修) (8月30日～31日 広島市)
- (48) 橋梁耐震補強設計研修会 (IN岡山) (9月13日～14日 岡山市)
- (49) 測量調査のためのUAS知っ得法律講習会 (9月15日 東京都)
- (50) 千代川漁業対策協議会研修会 (9月20日 県東部庁舎)
- (51) 測量・地図の中級講座 TSによる基準点測量コース・GNSSによる基準点測量コース  
(9月28日、10月5日 広島市)
- (52) 「UAVを用いた三次元計測とその利活用 (基礎編)」講座 (10月13日 廿日市市)
- (53) 千代川漁業対策協議会研修会 (10月19日 県庁東部庁舎)
- (54) 平成28年度技術講習会 (10月20日 岡山市)
- (55) 道路・交差点改良設計研修会 (初級実務・実践研修 IN岡山)  
(10月27日～28日 岡山市)
- (56) 鳥取県被災宅地危険度判定業務調整員養成講習会 (11月2日 倉吉市役所)
- (57) 地理空間情報技術セミナー (11月10日 広島市)
- (58) 総合評価方式時代の測量技術者スキルアップ・セミナー (松江会場) 地理空間情報技術セミナー  
(11月10日 広島市)
- (59) 落石対策の調査・計画・設計研修会 (IN岡山) (11月10日～11日 岡山市)
- (60) 平成28年度中国地方建設技術開発交流会 (鳥取県会場) (11月9日 倉吉市)
- (61) 総合評価方式時代の測量技術者スキルアップ・セミナー (松江会場)  
(11月17日 松江市)
- (62) G空間 EXP02016 講演・シンポジウム (11月25日 東京都)
- (63) とっとり街路樹サミット (11月26日 米子市)
- (64) 測量・地図の基礎講座 測量数学・誤差学の基礎 (Web) 講習会 (12月9日 広島市)
- (65) 平成28年度鳥取県被災宅地危険度判定士養成講習会  
(平成29年1月18日 建設技術センター)
- (66) 第4回林業技術を考える会 ～林業関係者が知っておきたい山地災害の特徴～  
(平成29年1月20日 鳥取県庁)
- (67) 平成28年度防災セミナー (平成29年2月6日 東京都)
- (68) 鳥取県農地及び農業用施設災害復旧技術向上研修会  
(平成29年2月20日 倉吉体育文化会館)
- (69) 公共調達と会計検査 講習会 (平成29年3月15日 広島市)

- (70) 測量士・測量士補答案練習セミナー (Web 講習) (平成 29 年 3 月)
- (71) 補強土壁工法技術研修会 (実務・実践研修) (平成 29 年 4 月 6 日～7 日 高松市)
- (72) 土木設計技術の基礎を学ぶ教室 (平成 29 年 4 月～10 月 岡山市)
- (73) GNSS による基準点測量技術講習会 (平成 29 年 4 月 13 日 広島市)
- (74) 法面の調査点検・補修補強設計研修会 (実務・実践研修)  
(平成 29 年 4 月 17 日～18 日 広島市)
- (75) 2017 年度推進工事技士試験及び講座講習会 (平成 29 年 5 月 2 日 大阪市)
- (76) 1 級及び 2 級水路測量技術研修  
(平成 29 年 5 月 8 日～20 日、5 月 22 日～27 日 東京都)
- (77) H 29 年度新入社員等研修会 (平成 29 年 5 月 9 日～10 日 広島市)
- (78) 路線測量設計課程講習会 (I コース) Web 講習 (平成 29 年 5 月 9 日～12 日 広島市)
- (79) TS による 3・4 級基準点測量技術講習会 (平成 29 年 5 月 18 日 広島市)
- (80) TS による数値地形図の作成講習会 (平成 29 年 5 月 25 日 広島市)
- (81) 基準点測量 B 課程講習会 (水準測量コース)  
(平成 29 年 5 月 29 日～6 月 2 日 廿日市市)
- (82) 沿岸海象調査研修 (平成 29 年 6 月 東京都)
- (83) 水路測量技術検定試験及び水路測量講習会 (平成 29 年 11 月 東京都)

### 3 技術情報・業務情報の提供

- (1) 平成 28 年度版 災害復旧実務講義集
- (2) 平成 27 年発生災害採択事例集
- (3) 設計業務等標準積算基準書
- (4) 地籍調査事業費積算基準書 (平成 28 年度版)
- (5) わが国の災害誌 第五編
- (6) 平成 28 年度 RCCM 資格試験受検準備講習会テキスト、想定問題・解答
- (7) 平成 28 年度版 工事歩掛要覧<土木編上・下>
- (8) 災害復旧工事の設計要領
- (9) 平成 28 年版 災害手帳
- (10) 災害申請工法のポイント (平成 27 年改訂版)
- (11) 災害復旧問答集 (平成 25 年改訂版)
- (12) 災害査定添付写真の撮り方 (平成 26 年改訂版)
- (13) 災害査定の手引き (平成 28 年 7 月)
- (14) 設計、測量、地質・土質調査共通仕様書 (H29.2 月改訂)
- (15) 平成 28 年度版公共測量積算ハンドブック
- (16) 必携 用地補償実務便覧 2017 年版

- (17) 新訂版 自動車の保管場所の補償
- (18) 砂防ソイルセメント施工便覧（平成28年版）
- (19) 平成29年度地籍調査事業費積算基準書
- (20) GNSS測量による標高の測量マニュアルの一部改正周知
- (21) テクリスの活用に関する留意事項周知
- (22) 災害時ドローン空撮手法への意見募集周知
- (23) i-Construction 推進コンソーシアム会員公募周知
- (24) コリンズ・テクリスに関する意見募集周知
- (25) 国土交通省技術基本計画案に対する意見募集周知
- (26) 「大規模災害時の災害査定の効率化（簡素化）及び事前ルール化」周知

#### 4 鬼怒川災害現地研修

災害からの復旧・復興に対する協会・会員業務及び行政機関との災害復旧協力、現地対応や業務協力など活動の参考とするため、今年度も引き続き被災地現地視察を行った。

開催日	平成28年6月29日
視察場所	茨城県常総市内 鬼怒川沿川
参加者	大野木会長、大西総務委員長外16名（うち県・鳥取大学各2名）

#### 5 平成28年度建設技術研修検討委員会

研修のニーズを把握するために行ったアンケート調査結果、受講者アンケート結果をもとに、検討委員会で協議・検討され、平成29年度の研修計画を決定された。

協会から要望した研修の中で、「事例から学ぶ災害対応（地震編）」「豪雨災害への備え」「河川構造物の維持管理」「軟弱地盤対策」の4件が新規研修として計画された他、研修見直し等が行われた。

開催日	平成28年10月20日
場所	県庁会議室
議題	○ 平成28年度建設技術研修結果について ○ 平成29年度建設技術研修の内容について・加点予定研修について
出席者	小林技術委員長

#### 6 県発注の道路のり面点検業務についてのアンケート

鳥取県では、「道路のり面点検」における「業務の主たる部分」についての検討をされ、これに協力してアンケート調査を行った。（4月18日）

この結果も加味し、県では技術管理に関するQ&Aを作成された。

#### 7 UAVの所有調査

鳥取県から照会があり、会員へアンケートを実施。回答した。（7月26日）

## 8 砂防技術指針の改訂に向けたアンケート

鳥取県から、砂防技術指針の改訂に向けて広く関係者の意見・要望等を反映するため、意見照会があり、会員へアンケート調査を実施。回答した。(7月29日)

## 9 落橋防止装置の非破壊試験を実施可能な会員企業について

実施可能会社について、県西部総合事務所日野振興センターから照会があり、会員へアンケート調査を実施、結果を回答した。(6月23日)

## 10 平成29年度郷土づくりシンポジウム・視察等協議

来年度の事業に向けて、県と協議した。(3月13日)

## 11 全測連中国地区協議会技術委員長会議

中国地区協議会第4回技術発表会について、発表候補業務の選考について検討した。

開催日 平成28年8月19日

場 所 広島市

出席者 小林技術委員長

## II. 経営基盤の充実

今年度は、鳥取県との意見交換会に加え、本省・国交省県内事務所との意見交換を実施する等積極的に活動を行うとともに、昨年に引続き、入札制度、歩掛りの検討等を行った。県との意見交換会で課題となった事項については、検討・協議を重ね、県へ要望等実施した。

また、県の優良業務表彰は、今年度は、10者が表彰された。

### 1 入札制度等の検討

#### (1) 総合評価型入札

総合評価型入札について、経営委員会で検証、取り纏め、その内容について全会員へ意見聴取(11月8日)し、要望案をまとめた。(12月22日要望)

#### (2) 調査基準価格の引き上げ

調査基準価格の引き上げを目指し、県と協議した。

#### (3) 業務の平準化

業務の平準化を目指し、経営委員会の意見を取りまとめ、その内容について全会員へアンケート調査を実施。提案・要望を取りまとめた。(8月26日 意見交換時要望)

### 2 委託業務等の検討

#### (1) 県歩掛りに対するアンケート調査を実施(6月14日)、技術委員会で検討・取りまとめた。

今年度は、溪流調査、転石調査、治山歩掛りを要望することとした。

(8月26日 意見交換時要望)

### 3 経営に関する施策の推進

#### (1) 「鳥取県未来人材育成基金」へ寄附

鳥取県が創設したこの制度に賛同し、寄附した。

この制度では、我々業界が初めて“建設コンサルタント業”として明記され、業界が改めて認知された。

県では、70社(平成27年度)からの寄附を活用し「鳥取県未来人材育成基金」を積立。建設コンサルタント業では、この制度を活用した就職者が3名あり、若手人材確保の手段の一つとして役立った。(平成28年6月末現在 県内対象業種就職者60名)

#### (2) 平成28年度インターンシップ研修生受入れ

東・中・西部会員5社が11名受入れた。

#### (3) 会員相互の親交・情報交換のための懇親会の開催

1) 4月27日第5回通常総会及び11月22日報告会終了後、会員相互の親睦を図るため懇親会を実施した。

2) 協会員の一層の親睦を図るため、「親睦グラウンドゴルフ大会」を開催し、親睦を深めた。

開催日	平成28年9月30日
場所	北栄町 レークサイド大栄
参加者	90名(協会員28社職員、協会役員)

#### (4) 国、県への要望活動・意見交換会等の実施

##### 1) 国土交通省関係

① 初めての試みとして、国交省道路局次長との意見交換会を実施した。

この会では、国土交通行政について説明を受けるとともに、今後の展開も含め意見交換を行った。

開催日	平成28年6月30日
場所	東京都
参加者	11名

② 国土交通省県内事務所長等との意見交換会・講演会

開催日	平成28年11月17日
場所	鳥取市 とりぎん文化会館
出席	24会員
講演	「今後の国土交通省の取組について」 「国土交通省の入札方式について」

講師： 地整企画部技術管理課長 井上 和久 氏

意見交換内容 ・地元企業に配慮した発注 等

## 2) 県関係

県との意見交換に先立ち、県への要望事項等を各地区で取りまとめ、その結果を基に要望事項等協議し、意見交換等実施した。

### ① 県治山砂防課との意見交換（7月5日 県庁）

昨年、県が実施したヒヤリングに基づく分析結果の説明と完了業務の取り扱い、砂防事業における今後の取組方針について意見交換した。

### ② 「県土整備部県土総務課との意見交換」（7月7日 県庁）

内 容 ・県実施の原価実態調査等の結果を踏まえ、現状と今後の取組みについて

### ③ 「県との意見交換会」

開催日 平成28年8月26日

場 所 鳥取市 とりぎん文化会館

出 席 27会員

内 容 ○（業界の将来に向けて）

・「担い手の確保、育成」について

・「平成28年度郷土づくりシンポジウム」について

○（経営基盤の充実）

・「業務の平準化」について

・「調査基準価格等の引き上げ」について

○（技術力の向上と業務の適正化）

・「技術力向上に向けた講習会・説明会」の開催について

・「新技術の歩掛り制定、各種作業内容に見合った現歩掛りの見直し」について

○（業務遂行上の課題）

・「中間打ち合わせの回数」について

・「県が出資している財団法人」に対する基本的方針について

・「業務完了後の成果品の修正」について

・「有資格技術者の入札条件等の取扱い方」について

・「優良業務表彰の選定方法」について

協会から要望した“業務の円滑化に向けた受発注者双方による進捗管理”について、八頭県土整備事務所では、測量等業務委託の円滑な遂行のため、「設計変更に伴う契約変更」、「履行状況報告書提出」を試行（10月）、対応していただいた。

### ④ 歩掛見直しについて

○（10月28日 県要望）

イ. 砂防ダム予備設計における溪流調査歩掛の見直し

- ロ. 急傾斜地対策設計や道路災害防除設計における転石調査の歩掛の制定。
- ハ. 治山測量、山腹工および溪間工測量の歩掛の見直し等

○（2月22日 県協議）

県と協議の結果、次の回答を得た。

イー見直す。今後、協会に見積り依頼を行う。

ロー斜面角度や状況等の補正等、課題があると認識しているが、見直しすることとし、今後協会に見積り依頼を行う。要望資料の出典を教えてほしい。

ハー平成27年2月16日付け「治山事業調査等業務の適正な執行について」で通知しているが、県内統一は必要と考えており、再度徹底していく。

⑤平成29年3月17日付で、県技術企画課から転石調査に関する見積依頼があった。委員会で検討。転石の定義等について県へ確認し、県の回答待ち。次年度回答予定。

⑥ 総合評価入札について

1 2月22日、県へ要望した。

○ JVについて

今年度と同じ制度で「親の方が子より出資比率が高い事」という条件を付加して頂きたい。（新規）

○ 発注件数について

年間件数及び1000万円以上と以下の割合について、今年度並みとして頂きたい。  
(継続)

○ 発注時期について

1千万円以下の物件は特に早期に発注して頂きたい。（継続）

○ 発注予定の公表について

年度当初に発注予定案件を全事務所一斉に公表して頂きたい。また、変更、追加等の情報を随時公表して頂きたい。（継続）

⑦ 労働環境の改善に向けた要望・提案（12月22日 県庁）

会員からの意見を踏まえ、「労働環境の改善に向けた要望・提案」を作成、地質、補償コンとの3者連名で県へ要望・提案した。

この結果、県では、労働環境の改善に向け、文書発出により取組みの徹底が図られた。

（平成29年1月31日付）

⑧ 平成29年度測量等業務に係る制度改正案等について

県から「平成29年度測量等業務に係る制度改正案等」への意見提出の依頼があり（12月1日）、回答した（3月16日）。

⑨ 紙入札発注案件の一部電子入札への移行（試行）

このことについて、鳥取県土整備事務所から意見聴取（12月16日）があり、アン

ケートを実施。

（ 移行については問題ない。  
ただし、全県で統一した取組としていただきたい。 ）

旨回答した。（12月21日付）

#### 4 その他経営基盤の充実

##### (1) HPの改善について

建設コンサルタント等の情報発信源としてHPは強力なツールのひとつとなっており、特に若者が就職するにあたって、業界の情報を得るものは第1に協会HPであることから、会員連絡機能が主体の現在の協会HPを、業界の情報発信機能の拡充・改善をすることとし、総務委員会の下にHP部会を設置した。

（開催：第1回 5月27日、第2回 6月3日、第3回 6月28日、第4回 10月11日）

部会では、種々検討し、業務内容の紹介頁の新設、担い手確保の為のバナー追加、日本測量協会・鳥取県HPへのリンク設定、スマホからの検索頁設定等行った。

平成29年1月6日に公開し、今後、利用者や会員の意見に基づき改良していくこととしている。

鳥取県建設業魅力発信事業の認定を受け、取り組んだ。

##### (2) 各種経営講習会への参加

###### 1) 平成28年度県土整備部人権問題研修会

開催日 平成28年6月30日

場 所 鳥取県庁

参加者 11名

###### 2) 平成28年度経営者懇談会（広島測協 12月6日）

###### 3) 【鳥取大学】セミナー『産学連携による健康食品の機能性研究～人とペット、双方に向けた機能性商品の開発を目指して』（9月23日 境港市）

###### 4) 朝霧経営塾2016（10月3日～4日 富士宮市）

###### 5) 公共工事の契約と設計変更に関する講習会（10月11日 広島市）

###### 6) 山陰近畿自動車道シンポジウム（10月16日 鳥取市）

###### 7) 水害・土砂災害に関するシンポジウム（10月23日 米子市）

###### 8) 熊本地震における震災対応事例とBCPの活用を語る講演会（11月2日 鳥取市）

###### 9) 【鳥取大学振興協力会】産学連携講演会・交流会

（11月30日 鳥取市、1月27日 米子市、3月6日 倉吉市）

###### 10) 鳥取大学教育研究事業成果報告会 in 米子（12月14日 米子市）

###### 11) 「鳥取中部地震」学生による支援活動報告会（平成29年2月17日 鳥取市）

###### 12) 持続的過疎社会形成研究プロジェクト研究報告会（平成29年2月17日 鳥取市）

13) 鳥取大学サイエンス・アカデミー「数理科学とデータサイエンス (平成29年2月、3月 鳥取市)

14) 【鳥取大学】2016年鳥取県中部地震報告会 (平成29年3月8日 鳥取市)

15) 鳥取大学・鳥取銀行連携セミナー ICT/IoTで地域をつなぐ!

(平成29年3月9日 鳥取市)

### (3) 企業倫理・法令遵守の徹底

#### 1) 平成28年度建設関連5団体共催講習会

開催日 平成28年10月20日

場 所 広島市 広島県民文化センター

内容・講師 独占禁止法の遵守について

講師：公正取引委員会事務総局近畿中国四国事務所中国支社

建設コンサルタント業務等の最近の動向について

講師：中国地方整備局企画部技術管理課長

### (4) 経営関係業務支援

#### 1) 今年度も国土交通省に提出する申請、報告等の審査を行った。

○ 財務報告                      ○ 登録証明願

#### 2) 建設機械関係の補助金・低利融資・税制優遇制度周知

#### 3) 国交省所管事業者における情報セキュリティ対策に係るアンケート周知

#### 4) 低入札価格調査基準の運用の見直しについて周知

### (5) 正規雇用1万人チャレンジ推進会議 (12月27日 大野木会長出席)

鳥取県では、若者等が県内で安心して働き続けられて、子育てや家族の介護等が続けられる環境を目指し、平成27年度から4年間で1万人の正規雇用創出を目指し「鳥取県正規雇用1万人チャレンジ計画」を策定され、具体的な取組を「平成28年度アクションプラン」として策定された。

今年度の取り組み状況、来年度の取組の方向性、今後必要な施策に関する意見交換のため、この会議が開催され、当協会も建設土木関係団体の代表として参加した。

### (6) 鳥取県建設分野担い手確保・育成等連携協議会

鳥取県では、公共工事の品質確保の促進に関する法律第3条の理念に則り、行政、学術機関、民間企業等関係機関が、連携して建設分野の担い手の確保・育成の取組及び公共工事の生産性を向上させる取組を推進すること、持続可能な建設産業の発展及び建設分野における県の強靱化につなげることを目的としてこの会を設置され、この会のメンバーとして、当協会も参加した。

#### 1) 準備委員会 (11月2日 県庁)

- ・ 設立趣旨、スケジュール、事務局選定
- ・ 各機関の役割 (研修実施期間、学術機関) 他

2) 第1回協議会（1月12日）

- ・協議会設立趣旨（背景・事業実施、規約）
- ・事業内容と各団体の役割
- ・意見交換

3) 第2回協議会（3月22日）

- ・平成29年度事業計画
- ・事業体制

4) 構成

（会長）鳥取県建設技術センター

（副会長）県立産業人材育成センター、鳥取大学、測量設計業協会

（構成員）県土整備部、県教育委員会、県市長会、県町村会、建設業協会

(7) 測量・設計業界の現状と従事者に関するアンケート調査（7月）

「担い手確保・育成」の関係から、測量・設計業界の現状と従事者の把握をするためアンケートを実施。県との意見交換会等に活用した。

(8) 「道の駅にちなみ日野川の郷」開設式（4月22日）

(9) 中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進総決起大会

開催日 平成28年11月15日

場所 議員会館

参加者 鳥取県知事、県選出国會議員、国交省道路局長、県会議長、県内  
関係市町村長、当協会会長他

(10) 山陰新幹線の早期実現と北陸新幹線京都府北部ルートの方定を求める決起大会

（7月30日 鳥取市）

### Ⅲ. 公共福祉の増進事業

#### 1 公共の福祉に寄与する事業の実施及び参加

(1) 第18回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展後援

今年度もこの作品展に後援し、小学校の部1名に当協会会長賞を授与した。

（表彰式 12月17日 とりぎん文化会館 西藤理事授与）

(2) 第12回鳥取県県土整備部測量競技会（11月11日 中止）

（協力予定 ジーアイシー・椿コンサルタント・どうそう企画、参加 なし）

(3) 鳥取県建設技術センター研修会への講師派遣

「測量実習研修」（県委託研修 9/15）へ講師を派遣した。

鵬技術コンサルタント(株)

なお、来年度技術センターの新規研修として、「測量実習」（センター自主研修）が計画さ

れ、この研修に協力することとした。

(4) 鳥取県建設技術センター理事推薦

山本副会長就任（5月27日）

(5) 鳥取県建設技術センター「建設技術研修検討委員」推薦

小林技術委員長就任（9月7日）

(6) 平成28年度ブラジル技術研修員研修へ協力

県の国際交流推進に協力し、ブラジルからの研修員を受け入れ、学習の一助となるよう努めた。

協会協力会社 アサヒコンサルタント(株)

(7) 基準点説明板設置・維持事業

鳥取市、倉吉市、米子市に設置している基準点説明板の維持・管理を行った。

(8) 熊本地震に対する災害義捐金（5月）

被災地の早期復旧・復興に向けて全測連が中心となり募金活動を実施。県協会としても賛同、10万円拠出し、全測連定時総会時、九州地区協議会へ手渡された。

(9) 平成28年度大山環状道路自動車利用適正化社会実験へ協賛（9月）

(10) 「緑の募金」運動賛同

(11) 日本赤十字活動協賛

(12) 「ワールドウォークフェスタ in Tottori」(WTC 鳥取大会) 案内

## 2 測量設計無料相談の実施

測量に関連した用語、資格者会社の問い合わせ等について、事務局、協会ホームページで対応した。

また、各会員が年間を通して個々に実施した。

## 3 災害時の技術協力・援助

(1) 鳥取県中部を震源とする地震に対する応援

10月21日に発生した中部を震源とする地震（震度6弱）により、鳥取県から土砂災害崩壊危険箇所等点検への応援要請があり、全会員による協力体制を整え、迅速に対応した。

また、通常業務への対応について、支障等の状況を聴取、県へ申し入れ配慮していただいた。

○ 経過

10月21日 県治山砂防課から応援打診

22日 県と協議

24日 県から災害協定に基づく応援要請依頼、県へ協力を通知  
箇所、点検要領等に対する説明会

25日 現地作業点検作業開始

12月14日 緊急点検にかかる意見交換会

○ 土砂災害危険箇所緊急点検（治山砂防課）

西谷技術コンサルタント(株)を協会窓口とし、28社 434カ所を点検。

○ 公共土木施設被災箇所の測量・調査及び応急復旧作業の設計に関する業務

（中部総合事務所）

中部支部5社で対応。

○ 公共土木施設被災箇所の測量・調査及び応急復旧作業の設計に関する業務

（中部総合事務所）

中部支部1社で対応。

○ 三徳山被害現状調査実施可能会社紹介（県治山砂防課）

3社紹介

(2) 鳥取県では、2月11日から雪が降り続き33年ぶりの大雪にみまわれた。この融雪期を迎え、鳥取県から危険箇所等緊急点検の応援要請があり、迅速に対応した。

○ 経過

2月17日 事前打合せ（参加者；県治山砂防課、協会）

3月3日 〃

○ (株)ジーアイシーを窓口とし、3月8日～3月13日の工期で対応。

○ 東部 1社（6箇所）、中部 3社（63箇所）、西部 1社（1箇所）

(3) 災害の発生に備え、応援協力体制を確認・整備した。

降雨による災害について迅速に対応し、早期の災害復旧となるよう努めた。

また、協力体制等についての問題点等を調査し、より迅速な対応・復旧となるよう検討した。

(4) 県の災害支援要請訓練参加

県及び県と災害協定を締結している事業者等による災害発生を想定した支援要請訓練が実施され、参加した。

なお、本年から、実連絡ルートでの実施となり、各支部へ事前連絡し周知を図った。

訓練日時：平成29年1月17日

訓練場所：鳥取県庁及び各協定締結事業所

参加者：鳥取県、協定締結業者

#### 4 「測量の日」の啓発

(1) 第20回中国地区測量技術発表会

「測量の日」中国地区連絡協議会主催、国土交通省中国地方整備局等が後援しているこの会が広島市で開催された。

日 時 平成28年6月21日

場 所 広島市 広島県民文化センター

内 容

○ 特別講演

演題：計測・分析技術の進展による地理空間情報活用の展開

講師：東京大学大学院工学系研究科 准教授 布施 孝志 氏

○ 技術講演 1

演題：小型無人機（UAV）の活用と次世代測量の形と可能性

講師：ルーチェサーチ(株) 代表取締役社長 渡辺 豊 氏

○ 技術講演 2

演題：公共測量への UAV の導入に向けた国土地理院の取組み

講師：国土地理院企画部 測量指導課長 安藤 暁史 氏

○ 技術講演 3

演題：広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動について

～災害死ゼロを目指して～

講師：広島県危機管理監減災対策推進担当 担当課長 藤谷 吉秀 氏

(2) 6月3日の「測量の日」を中心に、懸垂幕、ポスターを提示した。

また、鳥取県では、県庁前電光掲示板に表示され、PRに努めていただいた。

(3) 「測量の日」中国地区連絡協議会

開催日 平成29年1月27日

場 所 広島市

議 題 ・平成28年度「測量の日」関連行事実施報告

・平成29年度「測量の日」関連行事について

出席者 国土地理院中国地方測量部長、中国地方整備局、海上保安庁、中国地方

5県、広島大学、中国5県測協事務局長 等

## 5 鳥取港BCP連絡協議会

情報伝達訓練を実施（3月9日）

## IV. 全測連その他関係諸団体との連携

### 1 全測連関係

大野木会長が全測連技術委員会委員に委嘱され、委員会に設置された3部会のうち、「i-Construction 推進部会」の副会長として種々活動した。

(1) 平成28年度定時総会（5月27日 東京都）

○ 平成27年度貸借対照表及び損益計算書の承認

○ 理事及び監事の選任について

- 事業報告
- 特別講演
- (2) 全国会長会議（12月1日 那覇市）
  - 業務執行状況について
  - 意見交換
- (3) 全測連講演会・賀詞交歓会（1月13日 東京都）
- (4) 都道府県入札制度調査（平成28年度）
- (5) 国土地理院との意見交換会（平成29年2月21日）
- (6) 積算基準等及び共通仕様書に対する意見募集
- (7) 測量作業中の安全管理の徹底について
- (8) 「UAS測量調査協議会」発足
  - 初期構成団体：全測連・日測協・測技協の3者
  - 目的：ドローンとその運用システムを用いた測量調査に関連する業務の発展を促進する。
  - 事務局：全測連

## 2 全測連中国地区協議会関係

- (1) 第70回定例会（5月19日 伯耆町）
  - 平成27年度事業報告並びに収支決算の承認について
  - 平成28年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
  - 各県提出議題に係る意見交換
- (2) 第71回定例会（11月10日 岡山市）
  - 各県提出議題に係る意見交換
- (3) 国土交通省中国地方整備局との意見交換会
 

開催日	10月26日
場所	広島市
協会出席者	大野木会長、山本副会長
要望事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全・安心の確保及び地域社会の発展に寄与する社会基盤整備の円滑な推進が可能となる、安定的な事業量の確保と技術者単価の継続的な引き上げ</li> <li>○地元企業に配慮した入札契約制度への改正</li> <li>○地元企業の受賞機会の確保及び技術者表彰枠の拡大</li> <li>○官民が連携・協力した人材の確保及び技術力向上に向けた取り組みの推進</li> </ul>

#### (4) 会長会議

第1回 4月15日 (広島市)

- 平成27年度事業報告、決算見込みについて
- 平成28年度事業計画について
- 道路法面工・土工構造物点検ワンストップシステム各県状況
- 役員改選について
- 第70回定例会について

第2回 8月25日 (広島市)

- 中国地方整備局との意見交換会議等について
- 第3回設計関係技術発表会の内容について

第3回 10月6日 (岡山市)

- 全測連への対応方策について

第4回 平成29年3月7日 (広島市)

- 平成28年度決算(見込み) & 平成29年度事業計画・予算(案)について
- i-Construction/3D CAD 関係講習会開催について
- 協会設立40周年記念事業について

#### (5) 第1回事務局長会議 (7月21日 松江市)

- 地区協運営に係る課題について 他

#### (6) 第2回事務局長会議 (1月27日 広島市)

- 中国地区協議会 i-Construction 講習会、測量技術講演会について
- 各県測協が平成29年度に実施を予定している事業について 他

## V. 活力ある協会運営

### 1 総会

(1) 第5回定時会員総会 4月27日 米子市

- 平成27年度正味財産増減計算書及び貸借対照表の承認について
- 平成27年度事業の報告
- 公益目的支出計画実施報告
- 平成28年度事業計画について
- 同 収支予算について

(2) 第1回報告会 11月22日 鳥取市

- 理事会・各専門委員会報告

## 2 理事会

- (1) 第1回 4月13日
  - 平成27年度事業報告、決算について
  - 公益目的支出計画実施報告について
  - 第5回定時会員総会について
    - ・ 総会開催日時・会場について
    - ・ 総会議案について
- (2) 第2回 4月27日
  - 会長・副会長・専務理事の選定
- (3) 第3回 5月11日
  - 専門委員会の構成について
  - 平成28年度事業の実施計画について
- (4) 第4回 7月26日
  - 専門委員会の活動報告
  - 「県との意見交換会」(8/26) 議題について
  - 「会費徴収規程」の一部改正について
- (5) 第5回 9月16日
  - 「大山環状道路自動車利用適正化社会実験」協賛について
  - 専門委員会の活動報告
  - 「県との意見交換会」について
- (6) 第6回 10月24日
  - 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地域を震源とする地震に対する県からの応援要請について
  - 平成28年度郷土づくりシンポジウムについて
- (7) 第7回 12月5日
  - 総合評価入札制度について
  - 県との意見交換会について
- (8) 第8回 2月23日
  - 専門委員会の活動報告
  - 予算の流用について
- (9) 第9回 3月21日
  - 各委員会の活動状況について
  - 平成29年度事業計画・予算について
  - 平成28年度事業執行状況について

### 3 決算監査

平成27年度決算監査（4月8日）

### 4 専門委員会

#### (1) 総務委員会

##### ① 第1回 5月13日

- 委員長、副委員長の選任
- 平成28年度災害現地視察・研修について  
常総市鬼怒川の河川災害視察（6月中・下旬）を実施。
- 平成28年度郷土づくりシンポジウムについて  
10月25日、鳥取大学と共同で開催。
- 会員親睦行事として「グランドゴルフ大会」（9月下旬～10月初旬）について
- ホームページの改善についてホームページ部会について

##### ② 第2回 8月23日

- 平成28年度郷土づくりシンポジウムについて
- 協会HPの更新について  
第1～4回HP部会で検討された内容を協議。
- 会員職員親睦行事「グラウンドゴルフ大会」（9月30日、於 北栄町）

##### ③ 第3回 3月8日

- 平成29年度郷土づくりシンポジウムについて
- 平成29年度視察について

#### (2) 経営委員会

##### ① 第1回 5月13日

- 委員長、副委員長の選任について
- 平成28年度事業計画について

##### ② 第2回 6月23日

- 「業務の平準化」について
- 「調査基準価格の引き上げ」について
- 「簡便型総合評価入札」について（県からの発注についての相談に対する回答）

##### ③ 第3回 7月20日

- 「業務の平準化」について
- 「調査基準価格の引き上げ」について

##### ④ 第4回 10月12日

- 総合評価入札について
- 「労働環境の改善に関する県への要望・提案」について

⑤ 第5回 12月6日

- 総合評価入札について
- 県からの入札制度改正案等に対する意見について

⑥ 「業務の平準化」についてのアンケートを実施（7月5日）

全会員に対してアンケートを実施し、業務の平準化に資する具体的な提案や意見を聞き、とりまとめた。

8月26日、県との意見交換会において県へ提案した。

⑦ 総合評価型入札について

全会員へのアンケート結果を基に“委員会案”を取り纏めた。

(3) 技術委員会

① 第1回 5月13日

- 委員長、副委員長の選任について
- 講習会等の実施について
  - ・ 技術士・RCCM試験準備研修会
  - ・ 地区協 第4回調査設計関係技術発表会
  - ・ 第2回鳥取県優良業務発表会
- 災害歩掛り等について

② 第2回 7月13日

- 砂防事業にかかる県との意見交換会結果
- 歩掛りの検討について
- 橋梁メーカーの工場見学について

③ 第3回（書面協議） 1月26日

- 第2回鳥取県優良業務発表会の開催について

④ 県治山砂防課との砂防関係事業にかかる協議

⑤ 歩掛りに関するアンケート調査の実施

(4) 創立40周年記念事業実行委員会

① 第1回 5月11日

- 正・副委員長の選出
- 担当委員選出
- 基本方針等について

② 第2回 平成29年2月3日

- 記念事業について
  - ・ 記念式典 日程；平成29年11月15日 午前中に協会報告会開催
  - ・ 場所；鳥取市 ホテルニューオータニ鳥取

- ・出席者 総人数 150～200 名程度
- ・協会功労者表彰
- ・講演会
- 記念祝賀会
  - ・日程、場所、記念式典に同じ。
  - ・出席者は 100 名程度
- 記念事業
  - ・UAV による航空写真を寄贈
  - ・県内 3 校（鳥取工業高校、倉吉農業高校、米子工業高校）
- 記念誌の発刊
  - ・発刊の時期 記念式典 記念事業の終了後（年内）
  - ・目次（案） 大綱は 20 周年記念誌に準拠。
    - ◇挨拶 ◇祝辞 ◇寄稿 ◇沿革 ◇40 年のあゆみ ◇組織 ◇歴代役員名簿
    - ◇会員紹介（顔写真入り） ◇広告を募集 ◇会員集合写真